

平成 19 年度
生物圏生命科学専攻海洋生物学講座 修士論文発表会

日時 : 2008 年 2 月 18 日 (月) 13:00-16:15

場所 : 220 室

プログラム

13:00-13:05 開会の辞 前川行幸

藻類学 (座長: 前川行幸)

13:05-13:20 廣川明子 「現場環境における海草アマモの光合成測定装置の開発」
(主査: 前川行幸, 副査: 小池 隆・梅崎輝尚)

13:20-13:35 宮原佳見 「海草コアアマモの地下茎における光合成産物の役割」
(主査: 前川行幸, 副査: 小池 隆・梅崎輝尚)

個体群動態学 (座長: 原田泰志)

13:40-13:55 鈴木規慈 「ため池におけるカワバタモロコの個体群動態と繁殖特性」
(主査: 原田泰志, 副査: 関口秀夫・谷村 篤)

海洋生態学 (座長: 関口秀夫)

14:00-14:15 伊勢田真嗣 「新規移入種ミナトオウギガニ *Rhithropanopeus harrisi* の個体群動態」
(主査: 関口秀夫, 副査: 木村妙子・岩城俊昭)

14:15-14:30 川村正孝 「松名瀬海岸における二枚貝優占種の空間分布と海草藻場の関係- 1
~おもにアサリについて~」
(主査: 関口秀夫, 副査: 木村妙子・岩城俊昭)

14:30-14:45 三好真理子 「松名瀬海岸における二枚貝優占種の空間分布と海草藻場の関係- 2
~おもにホトトギスガイについて~」
(主査: 関口秀夫, 副査: 木村妙子・岩城俊昭)

休憩 (15分)

海洋生物化学 (座長：柿沼 誠)

15:00-15:15 富永紘志 「緑藻不稔性アナアオサ HSP 遺伝子の構造及び発現解析」

(主査：加納 哲, 副査：船原大輔・柿沼 誠)

15:15-15:30 藤江明日香 「海藻のエストロゲン様効果に関する研究」

(主査：加納 哲, 副査：今井邦雄・柿沼 誠・天野秀臣)

生体高分子化学 (座長：加納 哲)

15:35-15:50 大澤里佳 「二枚貝キャッチ筋張力維持の分子機構に関する生化学的研究」

(主査：加納 哲, 副査：船原大輔・柿沼 誠)

15:50-16:05 蒔田朋和 「ドチザメ・ライトメロミオシンの尿素抵抗性に関する研究」

(主査：加納 哲, 副査：船原大輔・柿沼 誠)

16:05-16:15 講評・閉会の辞 前川行幸

注意事項

- 発表形式は、12分講演、3分質疑応答、計15分とします。時間を厳守してください。
- タイムキーパー1名を発表者の研究分野から出してください。
- タイムキーパーは10分に1鈴、12分に2鈴、15分に3鈴、ベルを鳴らしてください。
- ノートパソコンは各研究室で用意して下さい。
- 液晶プロジェクターは藻類学研究室で準備します。